

令和8年度

鹿児島労働安全衛生大会

鹿児島県内では、労使が協力し労働災害の防止に取り組んできた結果、労働災害は長期的には減少傾向にあります。一方で、近年は年間2,000人を超える状況が続き、高止まりとなっています。第14次労働災害防止計画に基づき、今後、労使が一体となって労働災害を少しでも減らすための職場環境づくりに取り組むことが一層求められています。

また、ストレス、長時間労働及び化学物質による健康障害への対策が重要性を増しており、労働者の治療と仕事の両立支援の充実も重要な課題となっています。

こうした中、鹿児島県労働災害防止団体等連絡協議会では、鹿児島労働局主唱のもと、「令和8年度鹿児島労働安全衛生大会」を開催します。

労働災害ゼロの実現に向け、事業者、安全衛生スタッフ、人事担当者、行政関係者など、多くの皆様のご参加をお待ちしています。

日時

令和8年10月2日(金) 13:30~16:00

場所

カクイックス交流センター(かごしま県民交流センター)
鹿児島市山下町14番50号

基調
講演

演題：今後の産業保健について ～健康管理と攻めの予防医療～

講師：厚生労働省労働基準局安全衛生部産業保健支援室長

樋口 政純 氏

特別
講演

演題：伝えることはムズかしい

～私が目の当たりにしたご遺族の悲しみと災害防止に必要な6つのこと～

講師：鹿島建設株式会社九州支店 安全環境部 専任役、いしかわ観光特使

音頭 誠 氏



音頭 誠 氏

1987年鹿島建設入社。1997年北陸支店門前トンネル工事事務所課長代理をはじめ現場に従事、2001年に北陸支店(新潟)安全環境部課長。2011年から本社安全環境部次長に就き、社員向け安全教育テキスト作成と講師のほか安全ダイジェストの改訂を担当。2016年に中国支店(広島)安全環境部長、2022年から九州支店安全環境部長として、現場の労働災害防止活動に従事するとともに協力会社店社や災害防止団体・発注者からの要請で講演、現在に至る。

主唱
主催

厚生労働省 鹿児島労働局
(公社)鹿児島県労働基準協会
建設業労働災害防止協会鹿児島県支部
林業・木材製造業労働災害防止協会鹿児島県支部
陸上貨物運送事業労働災害防止協会鹿児島県支部
港湾貨物運送事業労働災害防止協会鹿児島県支部
鹿児島県砕石協同組合連合会
(公社)建設荷役車両安全技術協会鹿児島県支部

共催

(独法)労働者健康安全機構鹿児島産業保健総合支援センター
(一社)日本ボイラ協会鹿児島支部

協賛

(公社)鹿児島県医師会
(一社)日本労働安全衛生コンサルタント会鹿児島支部

後援

鹿児島県・鹿児島市・南日本新聞社

問い合わせ先

鹿児島県労働災害防止団体等連絡協議会事務局(鹿児島県労働基準協会内 TEL:099-226-3621)